SAP Ariba

機能の概要
検索状況を更新/取得するための SAP Ariba の API

Jaideep Tungare、SAP Ariba
一般提供予定: 2019 年 5 月

CONFIDENTIAL

THE BEST RUN SAP

実装の難易度 ロータッチ/容易
関連する地域 グローバル

機能の概要

新機能: 検索状況を更新/取得するための SAP Ariba の API

お客様の課題

バイヤーのお客様は、CMS の検索情報ファイルを使用して、カタログデータの検証、クレンジング、およびエンリッチ対象となる情報を指定することができます。ただし、これらの情報を外部アプリケーションで入力する場合に、その処理を簡単に実行できる方法がなく、該当するデータをエクスポートしてから CMS に csv ファイルをインポートする以外にないという状況になっています。この処理には時間がかかる場合があり、必要な結果を手に入れるための方法としてあまり効率的とは言えません。

SAP Ariba で この課題に対応

Content Lookup (コンテンツ検索) API により、外部アプリケーションを使用して Ariba のコンテンツ管理システム (CMS) に検索情報ファイルをアップロードすることができます。Content lookup status (コンテンツ検索状況) API では、クライアントアプリケーションを使用して CMS の既存の検索の状況をチェックすることができます。

実現される主なメリット

シームレスな統合によって、外部システムから CMS に検証およびエンリッチメント情報を取り込めるようになるため、カタログデータがクリーンで正確なものとなります。

ソリューション領域

SAP Ariba Catalog
SAP Ariba Buying
SAP Ariba Buying and Invoicing

実装に関する情報

SAP Ariba Open API 開発者ポータルで登録を行ってください。
https://developer.ariba.com

SAP Ariba ソリューションで、OAuth クライアント ID を設定します (詳細については、開発者ポータルのドキュメントを参照してください)。

前提条件および制限事項

CMS をカタログ機能の一部として有効化する必要があります。

初回の検索は、CMS でユーザーインターフェイスを使用して作成する必要があります。この API で新規の検索をアップロードすることはできません。

SAP Ariba 開発者ポータルで Content Lookup (コンテンツ検索) API に関するドキュメントを参照してください。

© 2019 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL

機能の概要
新機能: 検索状況を更新/取得するための SAP Ariba の API

詳細な機能情報

SAP Ariba Content Lookup Upload (コンテンツ検索アップロード) API

- クライアントアプリケーションから、特定の検索を更新するための POST 要求が送信されます。この要求には、検索ファイルが添付されます。
- この要求に対し、SAP Ariba ソリューションから、ファイルのアップロードが受け入れられたかどうかを示す応答が送信されます。インポートが成功した場合は、検索バージョンの一意 ID も返されます。

SAP Ariba Content Lookup status (コンテンツ検索状況) API

- クライアントアプリケーションから、特定の検索バージョンの状況を取得するための GET 要求が送信されます。この要求には、該当するバージョンの検索名および一意 ID が含まれています。
- この要求に対し、SAP Ariba ソリューションから、検索バージョンの状況を示す応答が送信されます。状況は、[解析中]、[有効]、[処理エラー]、[無効] のいずれかになります。状況によって、検索バージョンの前回変更時刻も取得されます。

© 2019 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL